

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)					
名 前		喜納育江	所 属		国際沖縄研究所
職 名				教授	
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果
教育	0.20	①共通教育科目に「キャリアデザインとジェンダー」を新設;②法文学部英語文化科目担当:ライティングI、現代アメリカ文学、異文化理解 ③人文社会科学研究科5科目:国際言語特別演習I/II(修士論文指導1名)、アメリカ女性文学概論および演習;総合演習(博士後期)、博士学位論文指導(副査);③総合環境学概論(環境副専攻必修科目)		0.20	①共通教育科目「キャリアデザインとジェンダー」コーディネーター;②法文学部英語文化科目担当:ライティングI、現代アメリカ文学、異文化理解 ③人文社会科学研究科5科目:国際言語特別演習I/II(修士論文指導1名)、アメリカ女性文学概論および演習;総合演習(博士後期)、博士学位論文指導(副査)2件;③総合環境学概論オムニバス1回担当(環境副専攻必修科目)
研究	0.30	①文科省特別経費プロジェクト「沖縄ジェンダー学の創出」の運営実施;②マイノリティアメリカ人文学研究(基盤研究C:2年目);③交感論研究(基盤B:研究分担、2年目);④翻訳や研究論文の出版 ⑤国内外での学会発表⑥文学・環境学会、アメリカ学会等学会活動		0.20	①共編著:(1)『沖縄ジェンダー学2 法・社会・身体の制度』(大月書店);(2)『文学から環境を考える〜エコクリティシズムハンドブック』(勉誠出版);②研究発表:(1)アメリカ学会シンポジウム「コンタクト・ゾーンとしての沖縄」;(2) Island Ecologies Workshop (Taiwan Normal U);(3) 招待講演 (台湾中央研究院);③論文:(1)交感論研究報告書(基盤B:研究分担、3年目);(2)「沖縄における社会不安」報告書(法文学部中期目標達成プロジェクト、研究分担)
社会貢献	0.30	①地域社会からの協力依頼(翻訳事業、派遣留学等審査員)には積極的に対応できるようにする;②一般財団法人「竹村和子フェミニズム基金」理事・審査員③学術的貢献(論文査読、各種審査員)		0.20	①沖縄県高校英語スキットコンテスト審査員、②東アジア環境文学国際シンポジウム実行委員長③一般財団法人「竹村和子フェミニズム基金」理事・審査員、④論文査読: American Quarterly (American Studies Association, USA);⑤アメリカ学会プロセミナー運営;⑥OAH招聘研究者受け入れ・講演実施担当;⑦フルブライト客員教授受け入れ・授業実施担当;⑦沖縄タイムス新沖縄文学賞一次審査委員;⑧UCバークレーPh.D.論文副査;⑨American Quarterly 編集委員;10.九州アメリカ文学会地区代表委員
管理運営	0.20	①男女共同参画室長、②NOS編集委員長;③地域貢献推進委員;④その他、大学の要請には可能な限り対応する。		0.30	①男女共同参画委員長(文科省女性研究者研究活動支援事業運営)、②文科省特別経費プロジェクト「沖縄ジェンダー学の創出」の運営実施;③NOS編集委員長;④地域貢献推進委員;⑤女性研究者確保検討委員;⑥「スーパーグローバル大学」申請書作成タスクフォース;⑥琉大附属図書館「びぶりお文学賞」審査員
進路指導	0.00	① 法文学部国際言語文化学科英語文化夜間主4年次指導教員;② 卒論指導4名;③修論指導1名;④博士論文指導1名;⑤その他、留学や奨学金のための推薦書をはじめ、学生から要望のある進路相談には出来る限り対応する。		0.10	①県費で米国留学する学生の推薦書2件(合格);②博士前期課程指導学生の松尾金蔵奨学基金への推薦書執筆(合格);③米国フォード財団奨学金に応募する米国大学院生の推薦書執筆(審査中);④博士後期課程学位論文副査2名;⑤その他就職支援
	0.00			0.00	
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。		1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	

(別紙1) 本シートは平成27年5月以降に学内外へ公表されます。

平成26年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)					
名 前		藤田陽子	所 属		国際沖縄研究所
職 名				教授	
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成26年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成26年度 年度末自己点検結果
教育	0.30	①次の科目についてシラバスに従って授業を実施し、終了時には授業評価アンケート(対象科目のみ)を実施する。 学部:基礎演習Ⅰ・Ⅱ、環境経済学(昼間主・夜間主)、環境経済評価論(昼間主・夜間主)、総合環境学概論(オムニバス、1コマ分)、キャリアデザインとジェンダー(オムニバス、1コマ分) 博士後期課程:比較地域文化総合演習Ⅰ・Ⅱ(チームティーチング)、島嶼環境経済特論、島嶼環境経済演習		0.25	①左記に挙げた全科目について、シラバスに従い講義を担当・実施した。
研究	0.30	①文部科学省特別経費事業「新しい島嶼学の創造-日本と東アジア・オセアニア圏を結ぶ基点としての琉球弧」のプロジェクト・コーディネーターを務める。 ②科学研究費補助金研究課題(基盤研究(B))「米軍基地による環境変化が与える自然および社会的影響に関する複合的研究」(H24-H26、研究分担者3名)の研究代表者として研究の遂行に努める。 ③JST・JICA共同事業である地球規模課題対応国際科学技術協力(SATREPS)の「サンゴ礁島嶼系における気候変動による危機とその対応」研究担当者としてパラオにおける調査研究を遂行する。 ④生活経済学会理事として学会運営に携わる。 ⑤平成27年度に向けて新たな科研費の申請を行う。 ⑥国際沖縄研究所として、法文学部との共同により概算要求特別経費事業(プロジェクト分)「現代グローバル社会における自律的島嶼社会モデルの構築と実践」の申請作業を行う。		0.25	①文部科学省特別経費事業「新しい島嶼学の創造-日本と東アジア・オセアニア圏を結ぶ基点としての琉球弧」のプロジェクト・コーディネーターとして事業遂行に当たった。 ②科学研究費補助金研究課題(基盤研究(B))「米軍基地による環境変化が与える自然および社会的影響に関する複合的研究」(H24-H26、研究分担者3名)の研究代表者として研究を遂行し、成果報告書(本編・資料編)を作成した。 ③JST・JICA共同事業である地球規模課題対応国際科学技術協力(SATREPS)の「サンゴ礁島嶼系における気候変動による危機とその対応」のPIとしてパラオとの共同調査研究に携わった。 ④生活経済学会理事として学会運営に携わった(本年度にて任期満了)。 ⑤平成27年度概算要求事業(2件)の運営に注力するため、科研費は申請しなかった。 ⑥国際沖縄研究所として、法文学部との共同により概算要求特別経費事業(プロジェクト分)「現代グローバル社会における自律的島嶼社会モデルの構築と実践」の申請を行い、採択に至った。 ⑦総合地球環境学研究所共同研究員として共同研究「アジア太平洋における生物文化多様性の探究」に参画した。 ⑧RETI(島嶼大学間ネットワーク)Conference 2014(於プリンスエドワード島大学)にて、Island Studies in Okinawaと題した研究報告を行った。
社会貢献	0.10	①各種審議会・委員会等の委員就任依頼等に対し、専門家としての知識を社会に還元する必要がある限り応じる。(H26年4月現在就任中:沖縄県環境審議会、沖縄県景観形成審議会、沖縄地方労働審議会、沖縄県沖縄型海岸整備のあり方検討に係る委員会、計4件)		0.10	①沖縄県環境審議会、沖縄県景観形成審議会、沖縄地方労働審議会、沖縄県沖縄型海岸整備のあり方検討に係る委員会、米軍施設環境対策事業検討委員会(沖縄県環境部)の委員を務めた。
管理運営	0.25	①国際沖縄研究所長として、同所の運営管理に努める。 ②研究推進戦略室、管理運営に関する自己点検・評価委員会、他1件(計3件)の委員としての任務を滞りなく果たす。 ④法文学部教授会・人文社会科学科委員会構成員としての役割を果たす。		0.40	①国際沖縄研究所長として、同所の運営管理を担った。 ②研究推進戦略室、管理運営に関する自己点検・評価委員会、他1件(計3件)の委員としての任務を遂行した。 ③法文学部教授会・人文社会科学科委員会構成員としての役割を遂行した。
進路指導	0.05	①法文学部併任教員および人文社会科学科科目担当教員として、学生から進路に関する相談を受けた場合は適切に対応する。		0.00	①学部・大学院ともに直接の指導対象学生がいなかった。
	0.00			0.00	
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。		1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	